

## ■ シャンソン邦題創作物語～ピアフの歌から Part.2 谷間のミステリー

Junko Higasa

庭師が執事に何か話している。「まったくあの庭師ときたらゴシップ好きなんだから。どうせまたくだらないことに違いないわ」とジャンとマルティーヌ夫妻は顔を見合わせた。ロウるさい夫人はおしゃべりを咎める意味もあって「あら？ 今度は何が起こったのかしら？」と訝しげにその会話に割って入った。「街のざわめきを旦那と奥方はご存じですかね？」と庭師が言った。それに加えていつも冷静な執事までが「大騒ぎですよ、マダム」と少々興奮している。「またこの前のように、近衛兵たちが道化師募集中の張り紙を見て道化役者に転職したとか、船乗りの恋人の身の上話に騙されたとか？ あら？ それとも大変って言うよ、新聞売りのキオスクがこの前の台風で飛んじやったとか？」「な、何をおっしゃるんですか」執事が呼吸を整えてマダムに耳打ちをした。

怪訝な顔をしながらもマダムは夫にその話しを伝えた。「こんな話、あなたをご存知でした？」聞けば谷間に三つの鐘がなる時刻になると、どこからともなくジブシーの恋歌が聞こえてくるという。「それはジブシーが歌っているんだらう？」「そうだと思ったんですって。でも声はするけど姿は見えぬ。誰もその声の主を知らないんですって」「しかも物悲しい歌声なのに妙に魅力的で、ふっと谷間に引き込まれそうになるそうよ。まるでローレライの伝説ね。もしかしたら昔の王様の牢屋の囚われ人かナントの囚人かパリの騎士の霊がさまよっているんじゃないかって噂らしいの」「ばからしい、古塔の囚人はともかく、騎士がそんな歌を歌うかね？」「それでね、物好きにもその谷間を見物に行く人が後を絶たないんですって。ちょっとしたブームになっているらしいの。必ず鐘が鳴ってから歌が聞こえるそうよ。その時刻より前には聞こえないんですって。何だかふしぎね。ねえ、誰が歌っているか知りたいと思わない？」「君もゴシップが好きな物好きの一人かね？」とやや呆れ顔の夫君の言葉に「いいえ、私はミステリーが好きなの」と澄ました顔で彼女は言った。心の中ではすでにその噂を確かめる算段をしていた。だが谷間へ行く許可は夫から下りそうもない。「そうだわ！ たしかミロールの家に旅をしているひとりの若者が2、3日前から滞在しているって聞いたわ。彼はどうかしら？」早速夫人は執事を通して交渉に当たった。「御礼は弾むから事実を確かめて報告してちょうだい」という夫人の依頼を、そのオートバイの男はあっさり引き受けた。「ツーリングのガソリン代稼ぎも悪くない」という軽い気持ちで、翌日出かけることにした。

彼が山道を走っていると、こまかな霧が視界を覆った。「まいったな」そう思いながらバイクを止めようかどうか迷っていると、霧が晴れて目の前に突然ひとつの谷間が現れた。「ここだな」彼は時計を見ながら鐘の鳴る時刻を待った。果たして鐘の音が鳴り終わると歌が聞こえ始めた。「ワルツじゃないし、海賊の歌でもない。なんて歌っているんだらう？」と彼は耳を澄ませた。彼は歌の種類には疎かったがずば抜けて耳が良く、そして頑強な男だった。歌声の聞こえる方を目指して険しい谷間をさほど苦勞せずに降りて行き、ついにその歌声の主を発見した。そこにはブロンドの髪美しい若者がいた。その彼は一瞬驚いたようだったが、バイクの若者を特に警戒する風もなかった。「何故ここで歌うのか？」という問いにふさいだ心のマルゴは「歌手になりたいんだけど、無名の男はなかなか世に出られない。他国の人は雇わないうって歌も聴いてもらえず断られたところもあったし。ここはたったひとりのステージさ」という答えを返した。バイクの男は彼をマダムの元へ連れて行こうと思った。

ところ変わってここはシャトー・タターヴ。マダムは彼らの話を聞いて、何やら夫君と相談した。「ムッシュ・ルノーブル、ご苦勞でした。彼のデビューに私達が力を貸しましょう」二人の青年の瞳は輝いた。金の力は偉大だ。わずか数日で道が開け、彼の心の叫びともいべき声はたちまち人々を魅了した。犯罪大通りと呼ばれた道にも彼の「舗道のセレーナード」が流れ、そのおかげで町は栄光への脱出を果たし、今では恋の唄で満ちている。（2004.4.3）

シャンソン邦題創作物語～ピアフの歌から Part.2 「谷間のミステリー」 解答篇

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1) ジャンとマルティーン  | 2) 街のざわめき      |
| 3) 旦那と奥方       | 4) 大騒ぎですよ、マダム  |
| 5) 近衛兵たち       | 6) 道化師募集中      |
| 7) 道化役者        | 8) 船乗りの恋人      |
| 9) 身の上話        | 10) 新聞売りのキオスク  |
| 11) 台風         | 12) あなたはご存知    |
| 13) 谷間に三つの鐘がなる | 14) ジプシーの恋歌    |
| 15) 伝説         | 16) 王様の牢屋      |
| 17) ナントの囚人     | 18) パリの騎士      |
| 19) 古塔の囚人      | 20) その時刻より前には  |
| 21) ふしぎね       | 22) 彼女は言った     |
| 23) ミロール       | 24) ひとりの若者     |
| 25) オートバイの男    | 26) こまかな霧      |
| 27) 突然ひとつの谷間が  | 28) ワルツ        |
| 29) 海賊の歌       | 30) 若者がいた      |
| 31) ふさいだ心のマルゴ  | 32) 無名の男       |
| 33) 他国の人       | 34) たったひとり     |
| 35) タターヴ       | 36) ムッシュ・ルノーブル |
| 37) 心の叫び       | 38) 犯罪大通り      |
| 39) 舗道のセレナーデ   | 40) そのおかげで     |
| 41) 栄光への脱出     | 42) 恋の唄        |